

平成31年1月22日

国立大学法人一橋大学長
蓼 沼 宏 一 殿

国立大学法人一橋大学
学長選考会議議長 岡 室 博 之

国立大学法人一橋大学長の業務執行状況の確認について（通知）

このことについて、国立大学法人一橋大学学長選考会議による、対象期間（平成29年4月～平成30年3月）における結果概要を下記のとおり通知いたします。

記

- (1) 教育内容の充実、教育実施体制の再編統合、世界最高水準の研究成果の創出、グローバル人材の育成に向けた取組など、自ら企画・策定した計画を、リーダーシップを発揮して着実に実行し、かつ、成果を挙げている点は高く評価できる。
- (2) 包括連携協定を締結している国立研究開発法人産業技術総合研究所との様々な連携事業の実施だけでなく、株式会社帝国データバンクとの全学的な連携協定と共同研究契約に基づく経済学研究科への共同研究センターの設置など、産学官連携活動を全学的に推進し、受託及び共同研究等の増加を図ったことは高く評価できる。
- (3) 本学の取組や成果についての情報を、卒業生を含め社会に対して、より広く効果的に発信することで、本学の評価をさらに高め、財政基盤強化の重要な源泉である寄附金の獲得などファンドの充実を図ることが必要である。

以上